

「水インフラソリューション事業部」を創設



PPP、企業間連携、アセットマネジメント、DXを推進

インタビュー
日本水工設計社長 本名元氏

日本水工設計社長本名元氏は、4月に新たに水インフラソリューション事業部を創設した。プロジェクト推進室、プランニング室、DX推進室、マネジメント室と、いったん4つの室で構成されている。部署間連携を促し、PPPなどの対応力強化や、ICTを活用した業務の効率化・高度化の推進がねらいだ。本名社長は「新たなビジネスモデルの構築」が、会社をリードする部署になる」と期待している。本紙では、ICTを活用した事業の最前線を行く同社の取り組みを紹介した。

日本水工設計社長 本名元氏



この原動力が与えられておられる。今後の水インフラ事業にも大きな影響が与えられておられる。クリーン社会の実現、社会のニーズが大きく変わってきている。その一方で、官民を挙げたデジタル化の加速の力が期待されています。

本名社長 今年6月、政府の経済財政諮問会議がまとめた経済政策と改革の基本方針2021(骨太の方針)が閣議決定されました。この方針でICTの活用を促進する方針が盛り込まれ、デジタル化の加速の力が期待されています。



インタビュー
上席執行役員 水インフラソリューション事業部統括 牛原正詞氏

この原動力が与えられておられる。今後の水インフラ事業にも大きな影響が与えられておられる。クリーン社会の実現、社会のニーズが大きく変わってきている。その一方で、官民を挙げたデジタル化の加速の力が期待されています。

牛原正詞氏

水インフラソリューション事業部統括

水インフラソリューション事業部の概要についてお伺いします。

牛原統括 4月の組織改編で新たに発足した「水インフラソリューション事業部」は、プロジェクト推進室、DX推進室、マネジメント室、プランニング室の4つの室で構成されています。この4つの室は、それぞれ異なる役割を担っており、企業間の連携やPPPの推進、アセットマネジメントの推進、DXの推進などを推進しています。

水インフラソリューション事業部の概要についてお伺いします。

牛原統括 4月の組織改編で新たに発足した「水インフラソリューション事業部」は、プロジェクト推進室、DX推進室、マネジメント室、プランニング室の4つの室で構成されています。

この4つの室は、それぞれ異なる役割を担っており、企業間の連携やPPPの推進、アセットマネジメントの推進、DXの推進などを推進しています。

プロジェクト推進室は、多様なPPPを活用し、プロジェクトの企画、立案、検討及び運営に取組みます。

DX推進室は、業務効率化や高度化を目指し、ICT、AI等を活用した共同開発や業務改善に取組みます。

水インフラソリューション事業部は、ICT等を活用した効率化・高度化を推進し、PPP等への対応を強化します。

プランニング室は、民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。

マネジメント室は、AssetMan®等のマネジメントツールや経営・維持管理支援ツール等、ICTを活用した支援に取組みます。

魅力的な事業を提案し、PPPへの対応力を強化します。

民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。

AssetMan®等のマネジメントツールや経営・維持管理支援ツール等、ICTを活用した支援に取組みます。

魅力的な事業を提案し、PPPへの対応力を強化します。

民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。

AssetMan®等のマネジメントツールや経営・維持管理支援ツール等、ICTを活用した支援に取組みます。

魅力的な事業を提案し、PPPへの対応力を強化します。

民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。

AssetMan®等のマネジメントツールや経営・維持管理支援ツール等、ICTを活用した支援に取組みます。

魅力的な事業を提案し、PPPへの対応力を強化します。

民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。

AssetMan®等のマネジメントツールや経営・維持管理支援ツール等、ICTを活用した支援に取組みます。

魅力的な事業を提案し、PPPへの対応力を強化します。

民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。

AssetMan®等のマネジメントツールや経営・維持管理支援ツール等、ICTを活用した支援に取組みます。

魅力的な事業を提案し、PPPへの対応力を強化します。

民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。

AssetMan®等のマネジメントツールや経営・維持管理支援ツール等、ICTを活用した支援に取組みます。

魅力的な事業を提案し、PPPへの対応力を強化します。

民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。

AssetMan®等のマネジメントツールや経営・維持管理支援ツール等、ICTを活用した支援に取組みます。

魅力的な事業を提案し、PPPへの対応力を強化します。

民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。

AssetMan®等のマネジメントツールや経営・維持管理支援ツール等、ICTを活用した支援に取組みます。

魅力的な事業を提案し、PPPへの対応力を強化します。

民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。

AssetMan®等のマネジメントツールや経営・維持管理支援ツール等、ICTを活用した支援に取組みます。

魅力的な事業を提案し、PPPへの対応力を強化します。

民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。

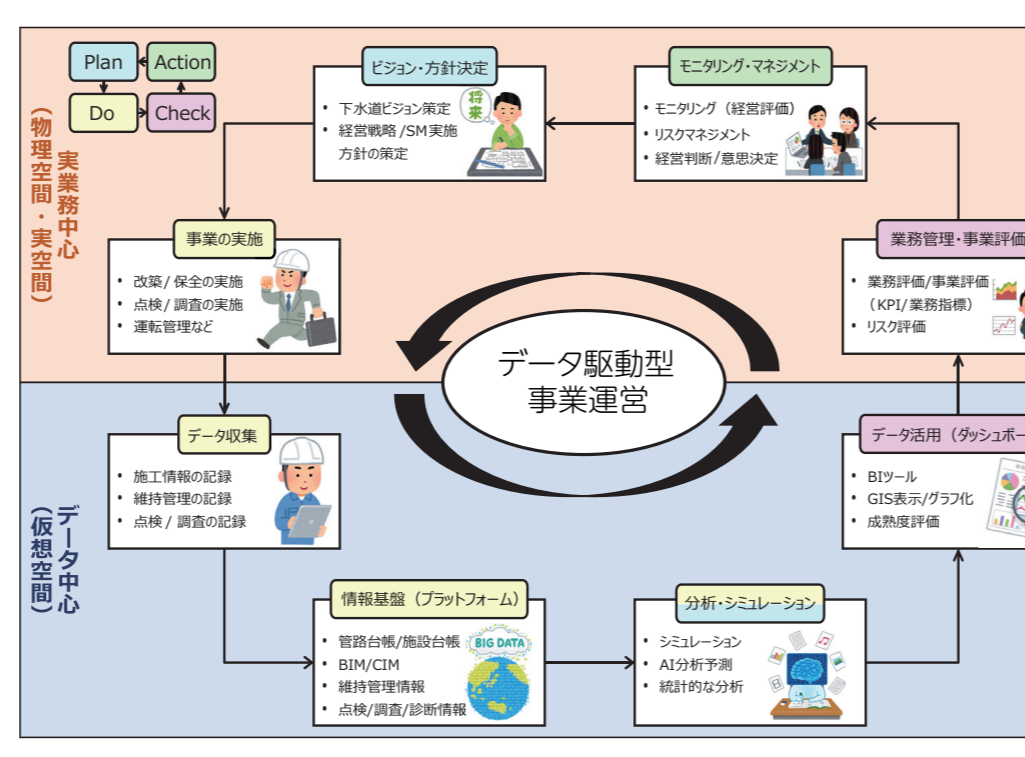
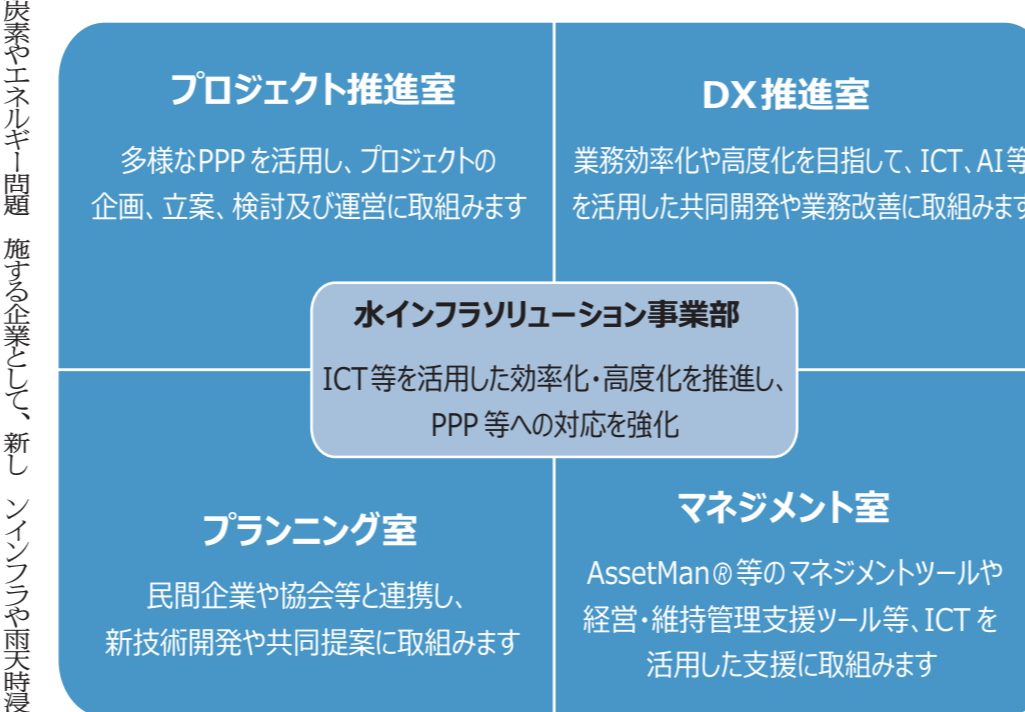
AssetMan®等のマネジメントツールや経営・維持管理支援ツール等、ICTを活用した支援に取組みます。

魅力的な事業を提案し、PPPへの対応力を強化します。

民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。

AssetMan®等のマネジメントツールや経営・維持管理支援ツール等、ICTを活用した支援に取組みます。

魅力的な事業を提案し、PPPへの対応力を強化します。



データを活用したマネジメントサイクルの例

これまでは実務中心のマネジメントサイクルであり、時間・費用・人的リソースの制約により必要なデータ(調査・診断・修繕履歴の一部)のみを活用した事業運営を行っていた。ICT技術の発展により、IoTセンサー等を用いたデータ収集や、台帳に蓄積されたデータを基盤に、事業体が保有する多様なデータに関連付け、AI等を活用した予測分析を行い、BIツールを用いた分析結果の見える化を行うことで、マネジメントサイクルの精度向上が実現できる。

魅力的な事業を提案

民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。最近の案件では、水質浄化や水漏れ防止などの課題を解決するための提案を行っています。また、最新のIoT技術を活用した点検や調査の実施も、お客様の課題を解決するための有効な手段となっています。

PPPへの対応力を強化

民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。最近の案件では、水質浄化や水漏れ防止などの課題を解決するための提案を行っています。また、最新のIoT技術を活用した点検や調査の実施も、お客様の課題を解決するための有効な手段となっています。

デジタル視点で業務改革

民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。最近の案件では、水質浄化や水漏れ防止などの課題を解決するための提案を行っています。また、最新のIoT技術を活用した点検や調査の実施も、お客様の課題を解決するための有効な手段となっています。

データ駆動型事業運営へ

民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。最近の案件では、水質浄化や水漏れ防止などの課題を解決するための提案を行っています。また、最新のIoT技術を活用した点検や調査の実施も、お客様の課題を解決するための有効な手段となっています。

データを最大限活用し 良質なサービスを提供

御社におけるデジタル化の進め方については、どのような課題があるのか、どのようなサービスを提供したいのか、といったことが重要です。また、デジタル化を進めるためには、データの活用が不可欠です。データを活用することで、業務の効率化や高度化を実現し、良質なサービスを提供することができます。

データ駆動型事業運営

民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。最近の案件では、水質浄化や水漏れ防止などの課題を解決するための提案を行っています。また、最新のIoT技術を活用した点検や調査の実施も、お客様の課題を解決するための有効な手段となっています。

新しい仕事にチャレンジ

新しい仕事にチャレンジすることは、企業の成長にとって不可欠です。デジタル化の進展により、新しいビジネスモデルやサービスが登場しています。これらに積極的に取り組むことで、競争力を高め、持続可能な成長を実現することができます。

新しい仕事にチャレンジ

民間企業や協会等と連携し、新技術開発や共同提案に取組みます。最近の案件では、水質浄化や水漏れ防止などの課題を解決するための提案を行っています。また、最新のIoT技術を活用した点検や調査の実施も、お客様の課題を解決するための有効な手段となっています。